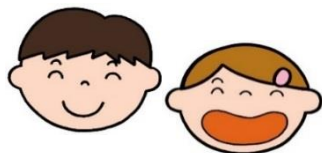


～子どもの学びと育ちを支え、質の高い幼児教育・保育を目指して～



つむぐ

No. 84

令和8年2月13日発行 袋井市幼児教育センター

友達と考えたり教え合ったりして遊んでいます

友達と「どうしたらいいかな?」「こうするといいよ。」「教えて!」「一緒にやろう。」と考えたり教え合い試したりして遊んでいます。好きな遊びを繰り返し楽しむ友達の様子を見たり、刺激を受けたりして「楽しそう」「やってみようかな」と心を動かし、取り組むことで遊びの幅を広げていきます。数や文字への興味・関心の高まり。順番やルールを守って遊ぶと楽しいこと。友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じています。認められたり、褒められたりすることで、満足感を持ち、「次もやってみようかな!」に繋がっていきます。



友達とルールを共有してすごろく遊び。↑
「次は〇〇君の番だよ。」「1・2・3・4。ここだね。」

「〇〇君。こま、回ったね。」「僕も回るかな?」
友達と繰り返し挑戦。長く回しっこ。



「見てみてー。縄跳び跳べるようになったよ。」
楽しくなって繰り返し取り組み、跳び方が変化したり、跳べる回数が増えたりして自信に繋がっていきます。 →



先生手作りの教材を使って輪投げ遊び、風船遊び。
「先生、全部入ったよ。」「やったあ。」
「風船、ポンポンつけるようになったよ。」



幼児教育センターだより『つむぐ』では、市内の幼稚園や保育所(園)こども園での実践の様子などを紹介しています。

袋井市教育委員会 幼児教育センター TEL:86-3330



写真掲載園

山梨こども園・袋井東幼稚園